

Q9-「髮菜(はっさい)」は海藻ですか？

A- 中国の青海省、陝西省、内モンゴル自治区などの半砂漠地の乾燥した土壤表面に生育し、毛髪状の小さな固まりを形成している藍藻(シアノバクテリア)の一種です。1本1本の藻糸は独立しており、細胞が念珠状に1列に連なったものが薄い寒天質に包まれています。乾燥した裸地または疎らに生える小ブッシュの根元の地表に殆んど乾燥したような状態で生育しています。空气中(霧)から水分を摂るかまたは稀に降る雨から水分を摂り、非常に長期間乾燥状態で生きていることが出来ます。水中で生活する藻類ではなく、「陸生藻」(または「地表藻」と呼ぶのがふさわしい藻類です。恐らく、大昔は海中で生活していたものが造山活動に伴って陸地に持ち上げられ、一部が生き残り現在に至っていると考えられます。ネンジュモ科(*Nostocaceae*)のネンジュモ属(*Nostoc*)に属し、学名は *Nostoc flagelliforme*(または *Nostoc commune* var. *flagelliforme*)といます。髮菜は、中国語ではファーツァイと呼びます。「財を成す」ことを意味する「発財」(*fācái*)と発音が近いところから、慶事の際の食材、高級料理の食材としてよく用いられます。乾燥品として販売されており、中華料理ではこれを水に戻し、蒸したり煮たりして使います。髮菜は蛋白質やミネラルに富み、血圧降下、コレステロール減少、胃腸掃除、貧血予防などの効果があることが知られています。中国では経済成長に伴って需要が著しく増加したため、髮菜の採集による表土の破壊が著しくなり、表土流出などの環境破壊が深刻化したため、2000年6月には採集と販売が禁止になっています。